

### 五和の海の幸・山の幸をPR

「天草いつわふるさとカタログ」発行



▲天草いつわふるさとカタログ

五和まちづくり協議会では、五和の特産品を紹介する「天草いつわふるさとカタログ」を発行しました。五和地域で生産されたおいしいものを多くの人に知って、味わってほしいと作成したもので、五和特産の海の幸・山の幸など約60商品を掲載。カタログは同町内の観光施設などで無料配布しています。五和の特産品をぜひご賞味ください。

問い合わせは、市役所五和支所②1111へ。

### 間近で見る白バイに興味津々

白バイが交通安全教室に来園



▲白バイ体験乗車

11月15日、河浦町の崎津保育園で行われた交通安全教室に熊本県警交通機動隊天草分駐隊の白バイが来園しました。崎津駐在所の水深巡査長から「道路に飛び出さないこと」「シートベルト・チャイルドシートを着用すること」などの講話の後、白バイの体験乗車や記念撮影などを実施。園児たちははじめて間近で見る白バイに「かっこいい、すごい」と興味津々でした。

### 景色を楽しみながら歩く

小ヶ倉かんのんウォーク



▲ウォーキングを楽しむ参加者

12月4日、栖本地区コミュニティセンターから倉岳の中腹にある「小ヶ倉観音」までの往復8kmのコースで「第2回小ヶ倉かんのんウォーク」が開催されました。栖本地区振興会の主催で、市内外から120人が参加。参加者は景色を楽しみながら、思いおもいのペースで歩いていました。コースの途中では地区住民による豚汁やおにぎりのふるまい、地元特産品が当たる抽選会なども行われ、楽しいひとときを過ごしていました。

### 牛深から熊本へ元気を届けよう

やってみゅーかい牛深ハイヤと高文祭



▲ステージ発表のようす

11月19日、牛深総合センターで「やってみゅーかい牛深ハイヤと高文祭」が開催されました。「ハイヤで熊本に元気を！牛深に活気を！」のスローガンを掲げて牛深地区振興会と牛深ハイヤ祭り実行委員会が主催したもの。熊本地震で中止となった県高校総合文化祭の出場予定校も招待し、地元の牛深ハイヤ保存会などとあわせた10団体が出演。太鼓の演奏や踊りなどを披露し、会場いっぱいの観客を楽しませていました。

### 御所浦最高峰“烏峠”をめざして

“烏峠”パノラマ・ウォークin御所浦



▲コース途中のクイズを考える参加者

11月19日、「<sup>からすとうげ</sup>“烏峠”パノラマ・ウォークin御所浦」が御所浦地区コミュニティセンターから烏峠山頂までの6kmのコースで開かれました。交流人口増加と地域活性化のために毎年行われているもので、市内外から262人が参加。山頂では豚汁やおにぎりがふるまわれ、コースで出題されたクイズの解説や抽選会も行われました。11月26日に烏峠は、全国の島々を対象とした(公財)日本離島センターの「しま山100選」に選出されました。

### 天草西海岸の夕陽や景観の美しさをPR

夕陽コンサート&夕陽鑑賞会



▲コンサートのようす

12月4日、天草町の下田温泉広場で「夕陽コンサート&夕陽鑑賞会」が開催され、観光客など約100人が来場しました。天草まちづくり協議会が天草西海岸の夕陽や景観の美しさをPRしようと毎年実施しているもの。夕陽コンサートではシンガーソングライターの「Kenshiro」と「MICA」のライブや地元ミュージシャンのステージなどがあり、イルミネーションで彩られた幻想的な会場で観客は美しい歌声に聞き入っていました。

### 景色も沿道の応援もすばらしい

第11回天草マラソン大会



▲国道いっぱい選手



▲沿道からの声援



▲フルマラソン男子優勝の前田さん

11月20日、第11回天草マラソン大会が天草信用金庫本店前をスタート、大矢崎緑地公園をフィニッシュとするフル(42.195km)・ハーフ(21.0975km)のコースで実施されました。今回はコースを変更して実施。県内外から出場した3,205人の選手たちは沿道からの声援を受けながら、思いおもいのペースで走っていました。大矢崎緑地公園では地元の物産

販売やもち投げなども行われ、来場者を楽しませていました。

フルマラソン男子の部で優勝した鹿児島県の前田伯さんは、「景色も沿道の応援もすばらしい、次回もぜひ出場したい」と話していました。